



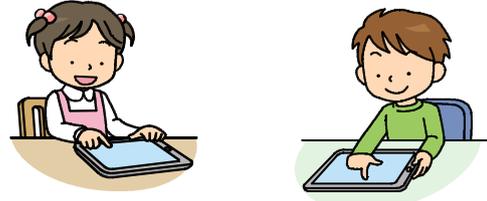
和
 しなやかな心の強さをもつ
 鳴浜っ子の育成
 (命を大切に 心を磨こう)
 鳴浜小学校 校長室だより



日々の健康観察・検温、学習に必要なものの準備等、ご協力に感謝いたしております。まだまだ新型コロナウイルス感染症対策を優先しての学校教育は続くことになりそうですが、実施方法を工夫しながらできることを多くしていきたいと考えています。そのような中、水泳学習についてはすでに中止の判断をさせていただきました。残念ではありますが、ご理解いただきありがとうございました。

校長室だよりを「和」としました。保護者の皆様、地域の皆様と教職員がスクラムを組んで仲むつまじく、調和を取って、大好きな鳴浜小学校の子どもたちの育成に当たりたいとの願いからです。

GIGA スクール構想
タブレット活用



学校だよりでお知らせしたように、全学年が自分のタブレットを学習に活用するようになりました。

ゲーム感覚で「クリック」や「ローマ字打ち」の練習や、調べたことをレポートにして先生に提出したり発表に活用したりすることができる等、学年により様々なソフトや機能を使い始めました。

まずは、使い方に慣れ、便利さを感じることを目指しています。

そして今後は、職員も校内研修に時間をかけて技術を共有し、ただ使うのではなく、学力向上に向け、さらなる効果的活用ができるように励んでいきたいと考えています。学年ごとにどのように取り組んでいるかを紹介します。

1 年 生

初めての操作に戸惑いながらも、興味津々で楽しく取り組む様子がかがえました。担任の先生やICT支援員さんの手助けを借りながら、IDとパスワードを1つずつ自分の指で入力していきました。

文字を入力しての検索は難しいため、音声機能を使いました。

生活科で観察している「あ・さ・が・お」と言うと、それぞれの画面に画像が現れ、大喜びでした。

今後は、図工や算数、国語の学習にも活用範囲を広げていくとのこと

です。

2 年 生

図工「ふしぎなたまご」の学習では、「Viscuit」というソフトを使いました。画面上のたまごの絵をタッチすると、たまごがパカッと割れて何かが生まれるといった簡単なプログラミングに挑戦しました。次々とタッチして、いろいろなものが飛び出してくる様子に満足そうでした。現在廊下には、思い思いにイメージを膨らませて描いた「ふしぎなたまご」の素敵な作品が掲示してあります。

また、カメラ機能を使って育てている野菜の写真を撮影しました。これから収穫までをしっかりと記録していけそうですね。今後はスカイメニューというソフトを活用し、観察記録を作成していこうと考えているようです。

3 年 生

e ライブラリーで難易度を選んで学習しました。自分に合った問題を自分で選んで学習することで、より楽しく取り組むことができました。また、各教科書のQRコードを読み取ることで、資料動画を活用しています。

プログラミングサイトの「アワーオブコード」を使ってゲームをしました。みんな夢中になっていました。

スカイメニューの問題配付と提出機能を使って漢字や地図記号の学習をしました。先生からそれぞれのタブレットに送られた問題に答えを書いて送り返すという方法です。まだローマ字の学習をしていないため、キーボードで文字を打つのではなく、指でパネルに直接書き込む機能で行いました。

ローマ字を早くマスターし、自由に文字がタイピングできるようにしていきたいということでした。

4 年 生

総合的な学習の時間では、栽培している「サツマイモ」の育て方を検索しました。次は、「世界はともだち」の学習で興味をもった国について調べる予定です。

社会科では、「千葉県の特徴」について調べました。なかなか自分の知りたい情報にたどり着くことができなかったため、検索ワードについて助言をしました。

4年生は、学習済みのローマ字で文字入力ができる子は多いようですが、より早く打てるようにタイピング練習のソフトも今後活用していくようです。

5 年 生

総合的な学習の時間の「外国の文化について知ろう」では、興味ある国の観光名所や郷土料理について調べ、スライドショーにまとめました。今後はそのスライドショーを使ってプレゼンテーションを行おうと考えているそうです。

また、キーボードの扱いに慣れさせるため、「寿司打」というタイピング練習サイトを活用していました。QRコードを読み込み、各教科で動画を視聴しながらの学習も進めています。

6 年 生

これまで、いろいろな授業に活用してきました。

まず最初に取り入れたのは社会科の学習でした。個人のタブレットに資料となる画像を配付し、気付いたことを書き込ませて提出させる。提出されたものを大きな画面に並べ、発表の際、全員で共有する。全てタブレットを用いて学習を完結させました。操作に慣れてくると、紙ベースで行うより時間がかからずスムーズに授業を進めることができました。

ノート機能を使って自分の考えや意見、図も、教師用タブレットに提出させていました。比較検討場面で有効に活用できました。

総合的な学習の時間の職業調べでは、情報を収集してパワーポイントにまとめ、発表場面に使いました。

使用できるソフトが多くあるので、活用の幅をさらに広げていきたいということです。

なのはな & ひまわり

今のところ、それぞれの学年で活用が進んでいます。

今後は、合同でお絵かきやローマ字打ちによるタイピング練習をして行く予定でいるようです。

また、成東地区の合同学習会はリモートで行います。それまでには、使い方に慣れ、それぞれのタブレットで楽しく実のある活動をしたいということでした。

